



# 第1回 CGM・インスリンポンプ研修会

糖尿病の医療現場に今求められる先進技術

増えるCGMの適正利用、データ活用と、CGMと連携し低血糖を予防可能なインスリンポンプも安全かつ適正に用いる重要性は必須です。CGMとインスリンポンプの活用法が得られる実践的な研修会です。奮ってご参加ください。

日時：2023年**11月19日**(日)13:30～16:10 (開場:13:00)

主催：日本糖尿病インフォマティクス学会

開催(ハイブリット)：(対面) AP東京丸の内(地図裏面)/(オンライン) **Zoom開催**

対象：医師、医療スタッフ 認定単位：CDEJ 0.5単位(申請中)\*\*(裏面参照)

定員：会場30名、オンライン30名(定員になり次第締切)

参加費：無料(インフォマティクス学会員)/3,000円\*(同学会員以外)

事前登録：[登録サイトはこちら](#)またはQRコードからアクセスください。

またはZoom ミーティングID: 895 9695 1688を入力ください。

申込：11月12日まで



事前申込用サイト

## 第1部 13:30～14:15

**小出 景子先生** 永寿総合病院 糖尿病臨床研究センター

CGMの基礎知識から機能の紹介

- isCGM/rtCGMの基本と設定
- CGMのデータ解析とフィードバック/ケーススタディー

## 第2部 14:15～15:10

**小谷 紀子先生** 国立国際医療研究センター病院  
糖尿病内分泌代謝科

インスリンポンプの応用と実践

- rtCGMとポンプの利用/rtCGMとインスリンポンプの連携
- ハイブリッドクローズドループ(HCL)ポンプと次世代HCLポンプ

休憩 15:10～15:15

## 第3部 15:15～16:10

**利根 淳仁先生** 岡山済生会総合病院 内科・糖尿病センター

外来での進め方とチームアプローチ

- CGMとインスリンポンプをサポートするチーム医療
- Integrated Health CareとPHRアプリとの連携/ケーススタディー

\*振込先銀行名：みずほ銀行 佐賀支店

口座番号：普通預金 3021600

口座名：イッパンシャダンホウジンニホントウニョウビョウ  
インフォマティクスガツカイ (カタカナ)

\*インフォマティクス学会加入申し込みはホームページ([jsidm.jp](http://jsidm.jp))からできます。  
正会員年会費 医師:10,000円、医師以外5,000円

協賛 日本メトロニック株式会社 アボットジャパン合同会社



# 第1回CGM・インスリンポンプ研修会

## 1. 会場参加

会場：AP東京丸の内

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目1-3  
日本生命丸の内ガーデンタワー3F

開場：13:00

[Map リンク](#)

\* 東京メトロ千代田線/半蔵門線/  
都営地下鉄三田線「大手町駅」  
D6出口直結

\* JR線・東京メトロ丸の内線  
「東京駅」より徒歩6分

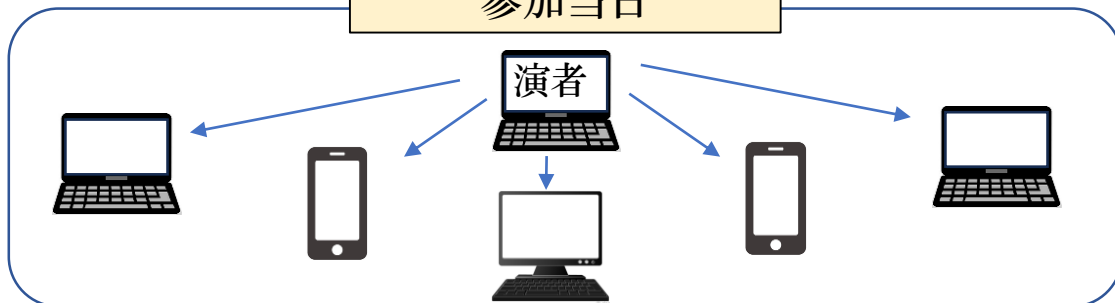


## 2. オンライン参加

参加の前日まで

登録完了後招待メールに記載されたアドレス宛に、当日参加用URL・パスワードが届きます。スマホ・タブレットの場合は事前に「Zoom」アプリのインストールを行ってください。

参加当日



\*\*CDEJ単位認定：Webで参加の場合は、研修開始時・終了時・および研修途中1回以上の計3回以上、それぞれ異なるキーワードを主催者から発信し、開催当日中にすべてのキーワードを正しく提出した受講者に対して参加証を発行いたします。

- 研修会の録画、撮影、録音等は対面、オンラインともにお控え下さい。
- 当日の設備トラブルや、ご利用のプロバイダ、パソコンにおけるトラブルや制限など、不測の事態によりご覧できない場合があります。